

平成29年4月12日

スポーツを「支える」という視点からの地域貢献 ～ユナイテッドプロジェクトの活動内容とこれから～

私たちユナイテッドプロジェクトは、福島ユナイテッドFCの試合運営ボランティア等を通して、スポーツを「支える」という視点での地域貢献を目的とする学生ボランティアグループです。

今回は、ユナイテッドプロジェクトの活動を知ってもらうために、特に昨年度の活動をご報告いたします。また、新たにボランティアへ参加してくれるメンバーも募集しています。スポーツを通じた地域貢献に少しでも興味を持っていただければ幸いです。

➤ 主な活動内容

ユナイテッドプロジェクトの活動の中心は、福島ユナイテッドFCのホームゲーム運営ボランティアに参加し、クラブをサポートすることです。福島ユナイテッドFCのホームゲームは主に「とうほうみんなのスタジアム」で行われ、当日は福島駅西口から無料シャトルバスに乗ってスタジアムへと向かいます。

主なボランティア内容は、「フェイスペイント」や「チケットもぎり」、「ビン・缶詰め替え」等、多岐にわたります。もちろん学生ボランティアだけでなく、一般参加のボランティアの方もいらっしゃいます。一般で参加したボランティアの方と一緒に各担当に分かれ作業を行います。

また、定期的にクラブ事務所に訪問を行い、意見交換を行って「我々の視点での試合運営の改善」や、「学生である私たちだからこそ出来る活動」を探求しています。昨年度は、クラブとの話し合いの中で新ブースを企画してほしいと依頼をいただき、プロジェクト内での話し合い、クラブとの協議の結果、「キックターゲット」と「プラバンブース」が採用され、実際に新ブースとして運営にまで至りました。

➤ 福島大学・他大学の巻き込み

昨年度は、福島大学チアダンスサークル PEACH☆GRAFFITI、よさこいサークル

源種、そして、福島学院大学よさこいサークル月下舞流の皆さまをスタジアムに招致し、スタジアムでパフォーマンスを披露していただきました。

➤ 学内向けボランティアツアーの開催

ユニテッドプロジェクトの活動の中でも、特に力をいれているのが「ボランティアツアー」です。当日の流れは、前半終了までは試合運営ボランティアを行い、後半からは福島ユニテッドFCの試合を観戦できるツアーです。

ボランティアツアーの目的は、スポーツの「する・観る・支える」の提案、スタジアムに足を運ぶきっかけづくりです。期待される効果として、「大学生とクラブの距離が近づく」、「クラブの認知」、「次回ホームゲームに足を運ぶきっかけづくり」等が挙げられます。

ボランティアツアーでは、ボランティアを通してスポーツを「支える」視点、試合観戦を通してスポーツを「観る」視点の二つを体験することができます。ツアー参加を機に、再びボランティアとして参加、今度は観客として試合観戦、どちらにしても違った立場からクラブを支えることに繋がります。

➤ 今後の活動ビジョン

今までのユニテッドプロジェクトの活動は、どちらかといえば大学内の宣伝活動をメインに行ってきました。大学内の宣伝も大切にしながら、今後はさらに発展させて、他大学や学外にもユニテッドプロジェクトの活動を知ってもらえるよう情報発信をしていければと思います。

➤ 最後に

福島ユニテッドFCのホームゲーム運営ボランティアは、学生だけでなく、一般の方も参加しています。ボランティアへの参加を希望する場合は、クラブHPから直接申し込むか、私たちを通してクラブ側にお伝えすることもできます。スポーツを「する」「観る」そして、もう一つ「支える」という視点からも考えてみませんか？

(お問い合わせ先)

学生ボランティアグループ Key's

ユニテッドプロジェクト 代表

行政政策学類 3年

小池 寛斗(koike hiroto)

電話：090-7284-8387

メールアドレス①：h.koike0416@gmail.com

メールアドレス②：fukushimaunitedtour@gmail.com